



# 1月の園だより

ようとう保育園  
TEL 028-612-2461  
2024年1月4日



あけましておめでとうございます。

本年もようとう保育園をよろしく願ひいたします。

久しぶりに登園してきた子どもたちの楽しげな声や明るい挨拶と共に、新年を迎えることができました。

今年度も残り3カ月となりました。徐々に生活リズムを取り戻し、体調管理に十分気をつけて、一日一日を

大切に過ごしていきたいと思ひます。本年も子どもたちが元気に楽しく園生活を健やかに送れるように工夫していきます。

※2023年度幼児組生活発表会アンケートのご報告を裏面に掲載しましたので併せてご覧ください。

※行事・活動の様子はホームページ「ようとう保育園」【ブログ】【ギャラリー】に掲載しています。

## 《行事》

19日 誕生会  
25日 避難訓練  
未定\* 歯科健診



## クラスの様子

### つくし組

手あそびや歌あそびでは、保育士の真似をして手を動かしたり、体を揺らして楽しむようになってきました。特に“トントントントンアンパンマン”の手あそびが好きで、歌に合わせてかわいい手を頬や頭に持っていて、アンパンマンやバイキンマンに変身しています。

絵本の読み聞かせでは“だるまさん”シリーズや“もこもここ”、“おせんべやけたかな”がお気に入り、だるまさんと同じポーズをとったり、「もこ」「むきゅ」といった言葉の繰り返しを楽しみ、発語にもつながっています。子どもたちの手や足に触れながらの“おせんべやけたかな”は、パクッと食べる真似に「キャー」と笑い声をあげるほどで、ふれ合いあそびの一つとなっています。

《ねらい》

子どもたちが意欲的に体を動かしてあそべるよう環境を整え、発達に応じた探索活動を楽しめるようにする。

### たんぽぽ組

寒い日が続きますが、戸外でも元気いっぱいな子どもたち。保育士や友だちを誘って、関わりを持ちながらあそんでいます。フラフープの電車ごっこやむくりにくまさんでは、「いれて」「いいよ」とやり取りをしたり、玩具の貸し借りでは「かして」「どうぞ」と仕草や言葉で伝えられるようになってきました。あそびを通して、気の合う友だちを見つけたり、一緒にあそぶ楽しさが味わえるように関わっていきます。

身のまわりのことでは、衣服の着脱を意欲的に行っています。子どもたちの頑張りを言葉にしたり、一人ひとりの発達に合った援助をして、できたときには、一緒に喜び合いながら、自信に繋げていきたいです。

《ねらい》

冬の自然に親しみながら、十分に体を動かし、寒い時期を元気に過ごす。

### つばめ組

戸外あそびが大好きな子どもたち。「寒いから上着を着る！」と自分でハンガーから上着を取り、着ようとする姿が見られるようになりました。なかなか上手に腕が通らなかつたりファスナーが上がらなかつたりと苦戦も見られますが、「自分でやる」と頑張っている姿に成長を感じます。戸外ではあぶくたつたやかくれんぼなど集団あそびにも興味を待ち楽しんでいきます。「あぶくたつたやろう」など友だち同士話し合うことも見られるようになりました。ルールのあるあそびを通して保育士も一緒にあそびながら友だちとのやりとりを楽しめるようにしていきたいです。

《ねらい》

簡単な身のまわりのことに自信をもち、意欲的に取り組む。

### うぐいす組

“くれよんのくろくん”の絵本を以前から読んでいて、馴染みのあったお話から劇あそびに決定しました。CDを聴くと、すぐに歌も覚えて口ずさむ子どもたち。練習では「恥ずかしい…」とセリフが小さかった子もいましたが、繰り返し行っていくうちに、どんどん自信をもってのびのびと台詞が言えるようになりました。当日も練習以上の姿を発揮することができました。発表会後も「楽しかったね」「またやりたいね」という声が聞け、子どもたちの自信に繋がり、表現する楽しさを味わうことができたと思ひます。

“くれよん”の色のように、一人ひとりの個性を生かし、それぞれが輝けた発表会となりました。

《ねらい》

保育士や友だちと冬のあそびや、正月の伝承あそびを楽しむ。

### ふじ組

「あと何回寝たら発表会だよね？」と発表会を迎えるまでドキドキとワクワクを感じながら楽器や劇の練習に取り組みました。本番では劇が始まる前に小さな声で「頑張ろうね！」など友だちとやりとりする姿も見られ、笑顔や緊張した表情を見せながらもみんなと楽しい発表会が行えたと思ひます。発表会後は違う役に興味を示して大縄跳びに挑戦する子や役を交代して浦島太郎ごっこを楽しんでいます。寒い日にはマラソンや相撲で体を動かすことを楽しんでいるので、戸外あそびを積極的に取り入れ、健康に過ごせるように努めていきたいと思ひます。

《ねらい》

生活リズムを整えながら冬を健康に過ごすために必要な生活習慣を知り、自分から行えるようにする。

### さくら組

「あと〇回寝たら発表会だね」と毎日カレンダーの前で友だち同士話し合い、緊張と期待に胸を膨らませながら本番まで過ごしてきました。

運動あそびでは、もっと難しい技をやってみよう！ママとパパにかっこいい姿を見せよう！とレベルを上げて挑戦。自主練の時間を作ったり公園で練習してきたりと、上手くできなくても決して諦めることなく練習を続けてきました。本番では運動あそびのタイトルである“限界を超えろ”を達成し、己の限界を超えた演技をすることができました。

自分の目標を達成し、自信に大きく繋がった良い発表会となりました。

《ねらい》

自分なりの目標をもち、繰り返し試したり工夫したりして、挑戦する楽しさを味わう